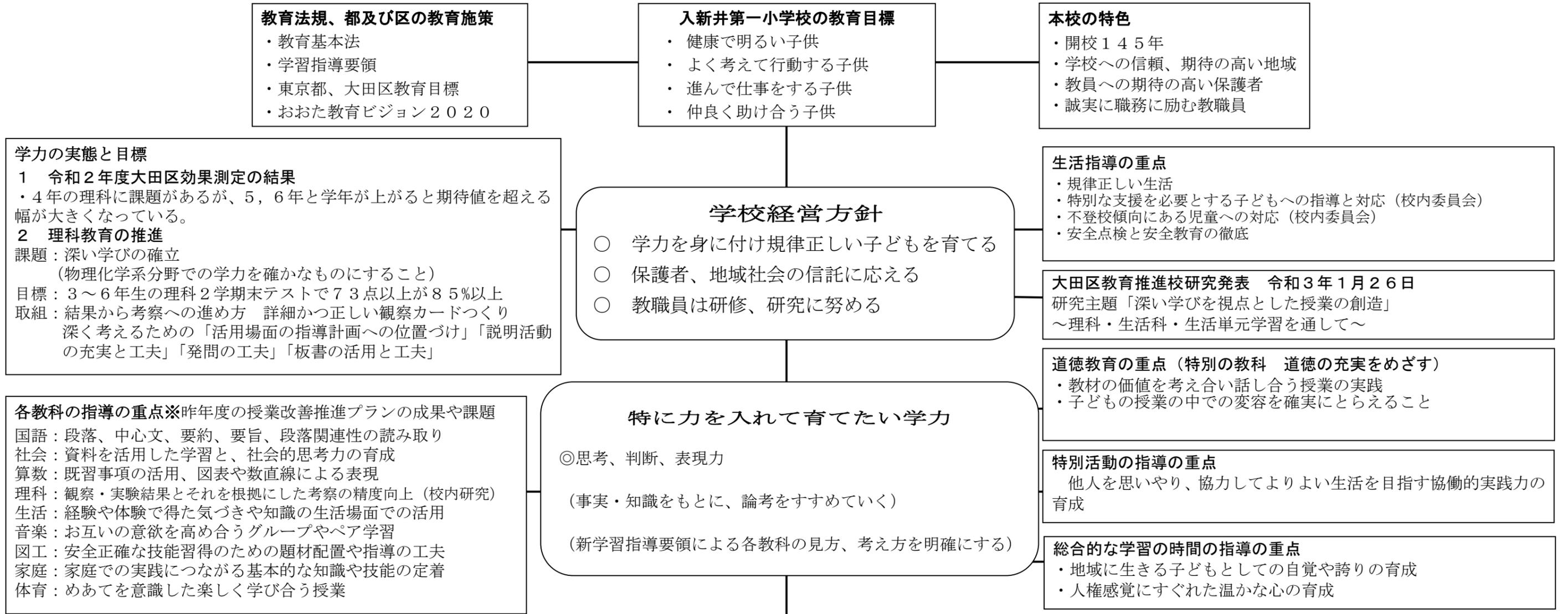


令和2年度 入新井第一小学校 授業改善推進プラン全体構想

令和2年11月16日 大田区立入新井第一小学校 校長 立石 敬三



授業改善に向けての具体的視点・策

指導内容・方法の工夫	教育課程編成上での工夫	校内における研究や研修での工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との関係の工夫
<ul style="list-style-type: none"> <li>○算数少人数指導の工夫 (習熟度別分割、均等分割などの適正な配分)</li> <li>○学習 (指導) 過程の定着 めあて→考えよう→学び合おう→まとめ</li> <li>○思考過程のわかるノート指導</li> <li>○教材の再整備 (特に理科関係)</li> <li>○辞書の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○チャイムの順守 (学習規律の定着と中学校での生活を見据えて)</li> <li>○朝読書の実施、励行</li> <li>○入りっこスタンダードの指導実践</li> <li>○地域の教育力の活用 (スクールサポート入一、ポポントの会など)</li> <li>○改築工事中の運動機会の確保、感染症対応の中の運動の機会の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○理科教育推進校の指定を受ける。 ・理科指導専門員による授業改善指導 ・理科支援員による理科授業の準備など</li> <li>・地域、専門家による理科関係出前授業</li> <li>○教育研究推進校の指定 (令和1, 2年度) を受ける。理科、生活科、生活単元学習を切り口とし深い学びの実現を目指す 1月に公開発表予定</li> <li>○学習 (指導) 過程の共通実践～同左～</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各教科の評価計画及び評価規準を毎年度見直す。</li> <li>○ノートによる評価</li> <li>○座席表型シートに児童の様子記録</li> <li>○外部アンケートの活用</li> <li>○週案による教員の自己反省</li> <li>○大田区学習効果測定結果に基づく学習カウンセリング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校公開アンケートから改善策を周知 (保護者会、学校・学年便りなど)</li> <li>○PTA 防犯パトロールや校外班清掃への参加、協力 校外班清掃は見送る代わりに校内清掃、公園への花植え</li> <li>○保護者・地域による学校評価の活用 (地域教育連絡協議会)</li> <li>○大森第二中学校での運動会の実施。</li> <li>○地域行事への子ども参加 (入新井盆踊り、森っこフェスティバル、入三商店会祭り等) ※今年度は実施見送り</li> </ul>

※この改善プランは、令和2年度の2学期から実施をする。2学期末には学力定着の状況を見て、プラン自体を見直す。